

横浜開港150周年記念イベント「開国博Y150」

開国博Y150 コールセンター

TEL : 045-414-0103

URL : <http://www.yokohama150.org>

1. 153日間の、世紀を超える感動体験。

1859年、横浜の開港を機に、近代日本が「開国」しました。

横浜は、1859年の開港以来、50年ごとに、盛大な祭典を行ってきました。そして2009年、開港150周年記念として「開国博Y150」を開催します。

「母なる港・マザーポート横浜」には、世界からやってきた多様な「チカラのたね」に育まれた横浜市民、横浜ゆかりの企業・店舗、アーティスト、映像作家などが一堂に会し、“海” “街” “自然” が生きる3つのエリア（ベイサイドエリア、ヒルサイドエリア、マザーポートエリア）で横浜の魅力・歴史・未来を凝縮した祭典を繰り広げます。

2. マザーポートから7つのたねをのせて、横浜から世界へ。

日本の「開国」、横浜の「開港」から150年。

世界からこの地にやってきた多くのたねたちは根つき、都市という大きな森へと育ちました。いま、日本の近代化150年を見つめなおし、そして、これからの150年に向かって、母なる港・マザーポート横浜に集まった「7つの力のたね」が、それぞれの個性を輝かせながら参加・協働・創発します。

持続可能な地球都市を目指して、アジアへ、世界へ、新たな時代のたねを乗せて、2009年、「出航」します。

3. これからの150年－横浜のゆめ、地球の希望。

現在、わたしたちには持続可能な発展のために地球規模での共生が求められています。150年間、多様な文化を受け入れ、それらを大きく育ててきたマザーポート横浜には、この地球的課題に応える「7つの力のたね」があります。



横浜で育った「7つの力のたね」

出典：「開国博Y150」公式サイトより抜粋

いま、この「7つの力のたね」によって横浜が描き出す夢こそが「地球の希望」となり、横浜を「地球的共生を目指す、地球都市」へと導くのです。

横浜に集ったすべての多様な「たね」たちは、その個性を発揮しながらさらなる150年を目指して、参加・協働・創発します。

日本第二の都市という枠組みを遙かに超えて、世界に冠たる地球的共生のモデルとなり、地球都市を目指して、アジアへ、世界へ・・・！

これからの150年に向かって、横浜に育った7つのたねを乗せて、マザーポートから「新しい横浜」が出航します。

3. 会場の紹介

B ベイサイドエリア 会期:2009年4月28日(火)~9月27日(日) ※一部会場を除く

日本初登場となる、フランスの巨大スペクタクルアート劇団「ラ・マシン」によるパフォーマンスや、日本を代表する映像作家・岩井俊二氏がプロデュースするオリジナルアニメーション「BATON」の上映、開国・開港をテーマとした歴史体験やエンターテインメントイベント、ライブ、パフォーマンスアーツ、国際交流、市民参加型イベントなど、ベイサイドエリア（横浜・赤レンガ倉庫周辺）では、さまざまな素敵なプログラムをお楽しみ頂けます。



ベイサイドエリア会場マップ



©David Mayo

「ラ・マシン」の代表作
「レ・メカニック・サヴァント(博識な機械)」



未来シアター「BATON」

H ヒルサイドエリア 会期:2009年7月4日(土)~9月27日(日)

市民力

ヒルサイドエリアの会場となるよこはま動物園ズーラシア隣接地区では、横浜で伐採した竹で作る、竹の大屋根(竹の海原)が会場中央に出現します。ここでは横浜の市民自らが中心となって企画出展をする〈市民創発プロジェクト〉が展開されます。自然あふれる会場で、トークショー、ワークショップ、パフォーマンスなど、さまざまな参加体験ができるプログラムをご用意しています。

M マザーポートエリア 会期:2009年の年間を通じて開催

横浜駅周辺から山下・山手地区でお馴染みの人気スポットを中心としたマザーポートエリアでは、周辺地域と密接に結びついた横浜ならではの魅力をお楽しみいただけます。

2009年通年開催で、横浜市民お薦め情報を盛り込んだエリア内回遊ルートマップ「たねまるマップ」の発行など、「開国博Y150」を一大ムーブメントとして賑やかに盛り上げます。

●「開国博Y150」の各エリアでのイベントの詳細については、下記URLをご参照下さい。

URL : <http://www.yokohama150.org>



開国博Y150 アクセス案内

出典:「開国博Y150」公式サイトより抜粋



© Y 150

4. 「たねまる」と呼んで下さい。

「たねまる」は、横浜開港資料館の中庭にある「タマクスの木」の精。150年前、日本が開国・開港した時から、ずっと日本を見守ってきました。

次の150年に向けて、新しい「チカラのたね」を乗せ、アジアへ、世界へ向けて2009年「出航」します。

- 「たねまる」に関することは、下記URLをご参照下さい。

URL : <http://www.tanemaru.com/>



5. 参加しよう！ Y150

「開国博Y150」における市民参加情報の入り口として、「Y150市民参加ポータルサイト」を設けました。

横浜開港150周年をキーワードにした、多様な市民参加イベントの紹介や、募集情報をご覧頂くことができます。

URL : <http://www.yokohama150.jp/>

参加しよう！ Y150

出典：「開国博Y150」公式サイトより抜粋

■著作権による保護について

掲載されている情報は著作権法により保護されており、複製、改変、転載等の行為を禁止します。